

編 輯 だ よ り

あはたゞしく過してゐると、月日のたつものにも氣がつかない。カンカン帽に汗を拭いてゐた人々が、何時の間にか冬帽子冬服に變つてゐる。今更年ら歳月屋水の流るゝに似たりと感ずる次第です。

今日は我々工事関係者の記念せねばならぬ月です近代に於ける我國治水工事の濫觴と稱される淀川改修工事と、我國空前の大土木事業と目される利根川改修工事とが東西相前後して竣工しました。陸前濱街道交通史上第一時代を劃した大利根橋の開通も、共に擧げて數ふ可き工事です。

然く大工事が次々と竣工して行きます。汗みなる哉人類の文化、偉なる哉技術の力、我等は太陽と共に我が Civil Engineering の前途を祝願致しませう。

行くのです、河があれば河を、山があれば山を、海があれば海を！Civil Engineering は、とりもなほさずこれ等の自然力との闘争です。そして Engineerはこれ等の自然力に對する人類軍の最前衛闘士を以て任ざればなりません。

この故に思ふのです。利根川改修工事の如きは、片々たる雑誌記事や工事報告書に載せた位で葬り去らる可きものではないと。我等は此工事に對する技術者の苦心人力の偉大さ等を詳かにする大利根川改修工事史とでも云ふ書物が技術家自身の手によつて書かれんことを待望してやみません。

本號卷頭の利根川改修工事歴代所長兼に主腦技術者諸氏の寫眞は、締切後東京土木出張所の岡部氏の御盡力に依つて蒐めて頂いたものです。此の爲氏は容易ならぬ苦心を致して下さいました。茲に感謝の意を表する次第です。

利根改修工事に關しては、此の外、眞田博士の感想その他貴重なる記事が蒐まつてゐるのですが、誌面の都合上他日を期されはならなかつた事を遺憾に思ひます。尙淀川改修工事の主腦技術者の寫眞も掲載する筈でしたが、残念乍ら間に合ひかねましたから、之も他日を期するの他ありません。

今日は斯うした點で、宛ら河川工事特輯號の觀な

きに非ずです。その爲、連載中の柳生氏米國工事誌上視察の記事は休載、その他來月に廻るものが二三出來ました。筆者並に讀者諸彦の御諒恕を乞ひます

前後九回に涉つて連載各方面から非常な賛辭を受けた江畑弘毅氏の「保線作業と地盤」は本月を以て一先づ終結を告げます。同記事中、編輯上の都合から「地盤の將來」なる項の一部を割愛せねばならなかつたことを御詫びします。

開設以來多大の御引立を蒙つて居りました我社關西支局が、此度北區堂山町六八に移轉しました。御知らせ旁々倍舊の御愛顧をお願致します。

土建 木業		<b>工事畫報</b> 第六卷 第十一號 <b>定價七十錢 (稅二錢)</b>	
毎月一回一日發行		一ヶ年十二冊發行	
購 讀 料			
壹 部	七十 錢	稅二 錢	
參ヶ月	貳 圓	稅 共	
六ヶ月	四 圓	同	
一ヶ年	八 圓	同	
(外國ハ一部稅共七十八錢)			
注 文	注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて振替東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便による		
昭和五年十月廿六日印刷納本 昭和五年十一月一日發 行			
編輯兼印 刷發行人	<b>岡 崎 保 吉</b> 東京府北豐島郡長崎町三六二九		
印 刷 所	<b>共同印刷株式會社</b> 東京市小石川區久堅町百八番地		
發 行 所 <b>工 事 畫 報 社</b>			
東京市麴町區丸ノ内三丁目六番地 電話丸ノ内二六三三番 振替東京七〇貳六五番			
廣 告 部 <b>關 西 支 局</b>			
大阪府北區堂山町六八番地			
大賣捌所 東京堂・東海堂・大東館・北隆館			

# 鐵防の鑄混・土凝防の水

■特性

乾燥迅速 皮膜  
 強靱弾力に富む  
 附着力強大 耐久力  
 永続的 防水力  
 絶對的 使用法  
 簡易

■抵抗力

酸 アルカリ 鹽  
 水 沼氣 アムモニア  
 等に對し強大なる  
 抵抗力を有す

■價格低廉 品質外來品を凌駕す

■應用範圍

(土木工事)  
 水力發電 護岸改修  
 堰堤 貯水池 橋梁  
 高架鐵道 地下鐵道  
 上下水道

(建築工事)

鐵骨の防錆 基礎  
 地下室 陸屋根 水槽  
 淨化槽等の防水  
 多年諸官廳 各都市  
 全國諸工場へ納入し  
 頗る好評を博せり  
 御要求次第説明書御  
 送付す。

保護塗料

ナイ  
 ク  
 ト  
 シ

耐酸  
 耐鹽  
 耐アルカリ

東京市芝區高輪南町五十三番地  
 (電話高輪四三三七番)

吉田組

專賣特許 油 谷 式

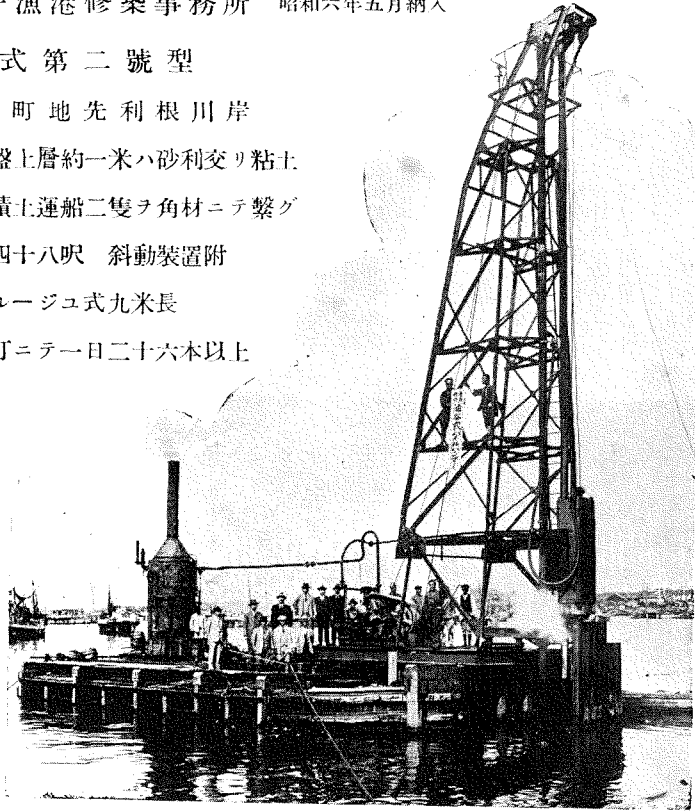
# パイルハンマー、ドライバー

最近御採用先 銚子漁港修築事務所 昭和六年五月納入

油谷式第二號型

現 場	銚子町地先利根川岸
地 盤	土丹盤上層約一米ハ砂利交リ粘土
台 船	四坪積土運船二隻ヲ角材ニテ繋グ
櫓	總高四十八呎 斜動装置附
鋼 矢 板	テルルージュ式九米長
打 込 數	二本打ニテ一日二十六本以上

● ● ●  
音 故 打  
響 障 擊  
僅 絕 強  
少 無 大



土木建築用諸機械製作

株式會社 油 谷 工 作 所

總 代 理 店

株式會社 高 田 商 會

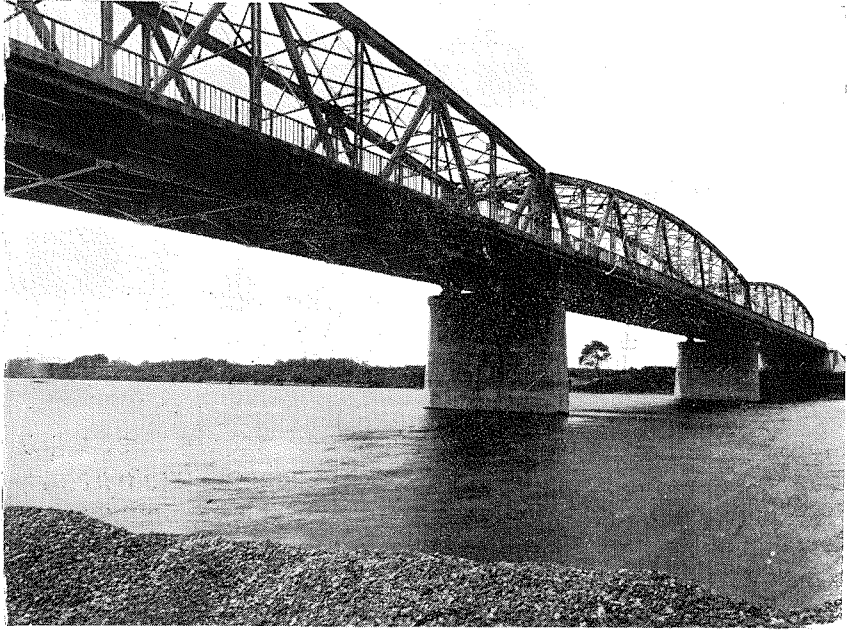
本 店 東京市麴町區丸ノ内二丁目六番地  
電 話 丸ノ内 (23) 1321 (代表)

大阪支店 大阪市北區中之島二丁目二十番地  
電 話 本 局 480 481

支 店 出 張 所

名古屋、門司、小樽、吳、神戸、横須賀、舞鶴  
佐世保、臺北、大連、上海、倫敦、紐育、漢堡

# 横濱船渠の橋梁



内務省東京土木出張所御註文

水 府 橋 水戸市大字上市 那珂河  
橋長171米 幅員11.02米

營業科目

鋼橋梁、鐵塔、鐵柱、鐵骨、鐵構、タンク類、電  
氣銲接水道用瓦斯用鋼管、横濱 M, A, N デイゼ  
ル機關、汽罐、汽機、ポンプ 其他諸機械類其他

## 横濱船渠株式會社

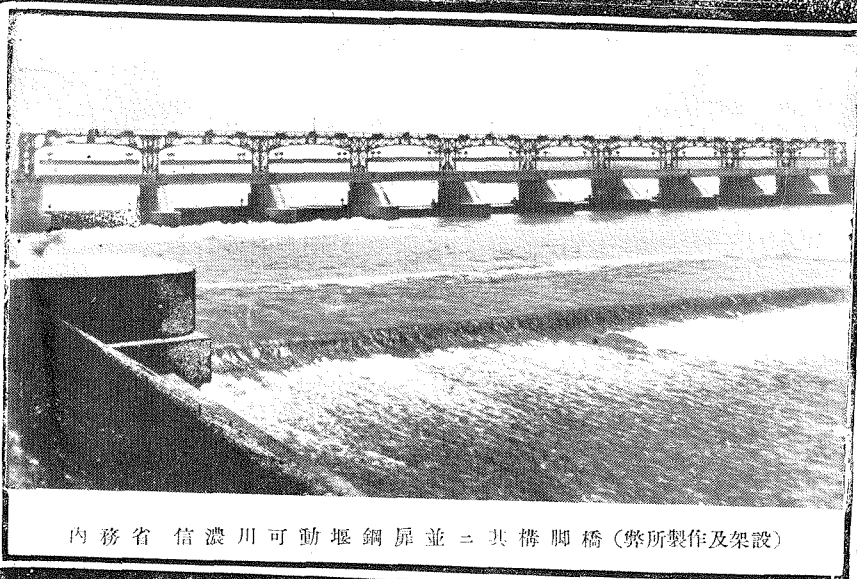
本 社 横濱市中區長住町三番地  
東京出張所 東京市丸ノ内一ノ六、海上ビル新館  
大阪出張所 大阪市北區宗是町一、大阪ビル  
電話本局 1431(代表)  
電話丸ノ内 4672 4625  
電話土佐堀 4393

播

磨

鐵

骨



内務省 信濃川可動堰鋼屋並ニ其構脚橋（弊所製作及架設）

### 營業種目

- 一、船舶新造修繕
- 一、諸機械汽罐製造販賣
- 一、橋梁、鐵骨建築工事
- 一、油槽水槽瓦斯槽工事
- 一、水壓鐵管送電鐵柱工事
- 一、土木工事



# 株式 播磨造船所

兵庫 縣赤穂郡相生町  
電話相生一四・一五・一六・二二

神戸事務所 神戸市仲町三六 興銀ビルディング

電話三宮 三四五〇

東京事務所

東京市・麴町區・丸ノ内東京海上  
ビルディング 電話丸ノ内 二二七七

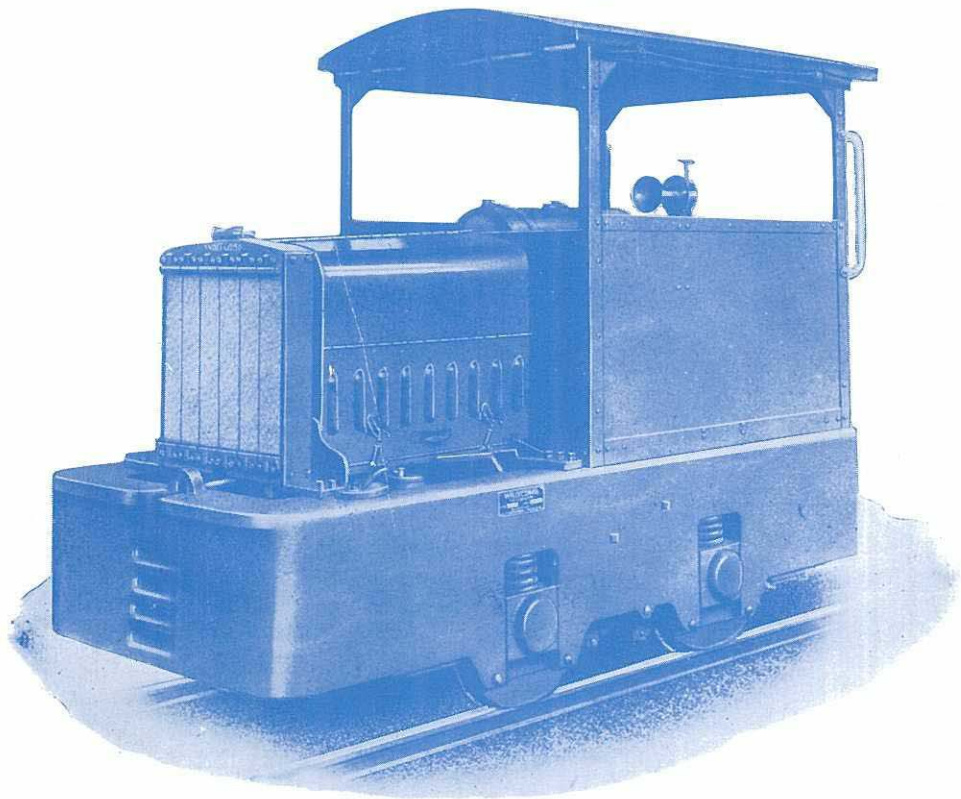
# WHITCOMB GASOLINE LOCOMOTIVE

GEO. D. WHITCOMB CO., ROCHELLE ILL. U.S.A.

## ホキットコム 瓦斯倫 機關車

米國 ジョージ デイー ホキットコム會社製

土木、鐵道、鑛山、工場、森林等ノ現場ニ使用セラル



(上圖ハ 3½ 噸—CS 4 及 4½ 噸—CS 4 最新小型機關車ヲ示ス)

**本機** ハ構造ノ堅牢無比ナルト其ノ經濟的機能ヲ有スル點ニ於テ斯界ニ冠タリ  
**納入先** 鐵道省、内務省、農林省及帝室林野局等官廳ヲ始メ各會社、鑛山ニ納入セルモノ實ニ貳百餘臺ニ及ビ優秀ナル成績ヲ實證セラル  
**型式** 3½ 噸車ヨリ 30 噸車迄、軌間ハ御指定ニ應ズ

日本及滿州總代理店

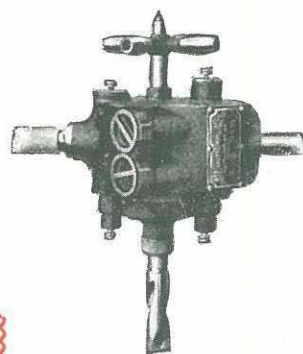
**淺野物産株式會社 機械部**

東京一丸ノ内海上ビルディング

大阪一瓦町山口ビルディング



# CLEVELAND FOUR PISTON AIR DRILLS



## “クリブランド” 空気圧縮機の特長

1. エアー、ドリルの胴體は一つの鑄物よりなり。
  2. 一つのヴルブにより4ヶのピストンを操作してエアーを一様にシリンダーに送る。
  3. 各ピストンはボールベヤリング装置を有し連桿に連結されてある。
  4. 他社製4ピストン、エアードリルに比して極く少數の部分品よりなる。
  5. 逆にも聯動さす事を得。
- 優秀なる此エアー、ドリルは各種鐵工場建築工事用として完全理想的のものなり。

乞  
御  
照  
會

*Cleveland Pneumatic Tool Company*

東洋總代理店

株式會社 **アンドリュウス商會**

支社 大阪市西區江戸堀通三丁目一八番地

本社 東京市芝區芝公園五號地二ノ五  
名古屋・札幌・小倉・京城・大連・紐育

